

## 檜原村議会の非核・平和都市宣言に関する決議

世界の恒久平和と核戦争の絶対的な阻止は、全人類が切実に念願するところである。

しかしながら、今なお世界の各地では戦争・紛争が続発しており、地球上には大量の核兵器が蓄積され、依然として核兵器保有国の拡大が続き、世界平和、人類共存に深刻な脅威を与えている。

我々日本国民は、人類最初の被爆国民として、二度と核兵器による惨禍と被爆の苦しみを繰り返さないこと、また、人と人が憎しみあい、人間の命を奪い地球環境をも破壊する戦争や紛争がいかに愚かで悲惨なものであるかを考え、全世界に訴えていかなければならない。

ロシアによるウクライナへの侵略、イスラエルとパレスチナの紛争が激化している現状を踏まえ、私たちは全世界すべての核兵器が廃絶されることを強く希求し、恒久平和を基本理念として未来永劫に継承するため「非核・平和都市」であることを宣言するとともに、檜原村が非核・平和都市宣言をすることを切望する。

以上、決議する。

令和5年12月8日

東京都西多摩郡檜原村議会